

| スライド | テキスト |
|------|--|
| 1 | <p>NPO 法人朝霞ぐらんぱの会の廣江芳裕と申します。</p> <p>これより、NPO 法人朝霞ぐらんぱの会の活動についてご紹介をさせていただきます。</p> <p>まず始めに、会の成り立ちと活動の目的についてご説明をいたします。</p> |
| 2 | <p>朝霞ぐらんぱの会は、2013年4月、朝霞市のぐらんぱ養成講座を修了した第1期生が立ち上げました。</p> <p>2017年10月にNPO法人に移行し新たに出発。現在に至っております。</p> <p>ぐらんぱ養成講座といいますのは、朝霞市の健康長寿プロジェクト「ぐらんぱ育児支援事業」として実施された講座で、社会経験豊かなシニア男性に子育て支援活動という形で社会参加してもらい、朝霞の子どもたちの輝かしい未来を共に作ろうというプロジェクトです。</p> <p>現在、会員数は41名で、そのほかにいろいろ応援をしてくださる賛助会員の方が20名ほどいらっしゃいます。</p> <p>現在、市の事業としてのぐらんぱ養成講座は終了しています。</p> <p>NPO法人移行後は、高齢男性だけでなく、どなたでも入会できる会になっています。</p> |
| 3 | <p>活動の基本目的なのですが、3つございます。</p> <p>まず、子育て支援。</p> <p>地域の子育て支援活動を通じて、地域社会の子育て環境の向上と次世代を担う子どもたちの育成に貢献すること。</p> <p>そして、地域のまちづくりに寄与すること。</p> <p>もうひとつ、活動を通して私たち会員自身が自分たちの健康づくりに努める。</p> <p>この3つが活動の基本目的です。</p> |
| 4 | <p>活動の種類ですが、まず保育・教育の場での活動があります。</p> <p>保育園、小学校、放課後児童クラブでの活動です。</p> <p>そのほかに、地域やほかの団体のイベントに参加して、子どもたちに楽しく過ごしていただく時間を提供するというような活動。</p> <p>それから、ぐらんぱの会主催のイベント、また講演会や講習会の開催も行っています。</p> <p>私たち会員自身もスキルアップのために、あるいは新会員のための研修も実施しています。</p> |
| 5 | <p>ここからは実際の活動について、ご紹介させていただきます。</p> |
| 6 | <p>まず保育園です。</p> <p>普段なかなか保育園の中には入れないのですが、朝霞市の公設保育園では、未就園のお子さんたちが保育園に遊びに来れるように、月2回園庭開放日を設けています。</p> <p>ぐらんぱの会員も、園庭開放日に児童を見守り、あるいは一緒に遊んだりします。</p> <p>また、行事やイベントに参加して子どもたちを楽しませることもあります。</p> |
| 7 | <p>園庭開放日の活動が基本になるのですが、季節行事、クリスマスだとか節分などに、呼んでいただくこともあります。</p> <p>クリスマスではサンタさんの恰好をして子どもたちにプレゼントを渡したりします。</p> <p>また、節分では怖い鬼の役で、はじめは子どもたちを怖がらせて、それで泣き出しちゃう子もいるんですけど、最後は私たちが豆をまかれて退散するという形になります。</p> |
| 8 | <p>もうひとつ、これは「ぐらんぱさんと遊ぼう」というイベントの写真です。</p> <p>みんなで歌おうということで、歌を披露したり、みんなで歌ったり。</p> <p>あるいは左のように、写真がちょっと見づらいなのですが、超特大のシャボン玉をつくって、飛ばすという遊びをしているところです。</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>こんなふうな形で保育園での活動をおこなっています。</p> |
| 9 | <p>次は小学校です。朝霞市の4校で支援活動を行っています。</p> <p>これまでやってきた主な活動ですが、授業の見守り・絵本の読み聞かせ・むかし遊びの指導、それから職業体験を語って聞かせるなどということも行いました。</p> <p>写真でご紹介していきたいと思います。</p> |
| 10 | <p>左は教室での風景なんですけれども、子どもたちが先生の指導どおりできているかどうか見守りをしたり、授業中の様々なお手伝いをしたりしています。</p> <p>また、給食を一緒に食べたり、掃除を手伝ったりもしています。</p> <p>右はのこぎり教室。</p> <p>これはのこぎりで木材を切る工作の授業で、のこぎりの使い方を教えています。</p> <p>一斉にのこぎりを使うので、危険もありますので、何人かに一人私たちがついて、指導をしたり見守ったりしています。</p> |
| 11 | <p>これはイラストですが、昔遊びの指導というのがありまして、昔からある遊び、昔から私たちはよく知っていますので、こま回しだとか、けん玉を教えます。</p> <p>こま回しではひもの巻き方や回し方。</p> <p>また、けん玉では、正しい持ち方とか、基本的な技を教えます。</p> <p>もうひとつ、私たちの方で十八番という得意技がありまして、皿回しというのがあります。</p> <p>これは小さい子にはちょっと難しいのですが、一緒に回したりして楽しんでいます。</p> <p>読み聞かせについては、だいたい月に1回、15分程度、1時間目の授業開始前に各教室に向いて、絵本を読みます。</p> <p>本は自分で選んで、事前にいろいろ練習したりして臨みます。</p> <p>なかには紙芝居が得意な会員の方もいて、大いに盛り上がりたりしています。</p> |
| 12 | <p>これは最近の授業支援の様子なのですが、みんなマスクをしていますね。</p> <p>コロナの関係で、これは1年生なんですけど、もう入学当初からマスクばかりで、早くこういった状況がなくなればいいなと感じています。</p> |
| 13 | <p>次は、放課後児童クラブです。</p> <p>放課後児童クラブは小学校の放課後、保護者が仕事で不在の児童を預かる場です。</p> <p>宿題、おやつ、外・室内でのあそびなど、指導員さんのお手伝いをしながら児童たちと一緒に過ごします。</p> <p>子どもたちが帰ってきますと、「お帰りなさい」といって私たちが出迎え、子どもたちは「ただいま」といって帰ってくるのが特徴かと思います。</p> <p>学校が教育の場というのに対して、この放課後児童クラブは、生活の場という位置付けになります。</p> |
| 14 | <p>これは室内の風景です。</p> <p>みんな戻ってきますと、まずは宿題をして、それから楽しいおやつの時間となります。</p> <p>その後、外で遊ぶのですが、室内に戻ってくると、読書をしたり遊んだりします。</p> <p>いろんな道具が用意されていて、オセロや塗り絵や折り紙、将棋やレゴなど、たくさんあるので、自由遊びの時間には、それぞれ好きな遊びに携わります。</p> |
| 15 | <p>おやつの後、校庭で楽しい外遊びの時間があります。</p> <p>子どもたちは駆け回るのが好きで、やはり男の子も女の子も鬼ごっこが一番大好きかなと思います。</p> <p>そのほか男の子ではサッカー、女の子では一輪車などが人気があるように感じます。</p> <p>私たちが鬼ごっこをせがまれたりすることもありますけど、ちょっと年齢的にきついので逃げたりし</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>ています。</p> |
| 16 | <p>放課後児童クラブは、夏休みや振替休校日などでも朝から児童を預かっています。</p> <p>そんな夏休みなどの1日を楽しく過ごしてもらえるように、私たちぐらんぱの会の会員も、遊びやモノづくりを提供したり、一緒に遊んだりしています。</p> <p>この写真は、みんなで作った紙飛行機を飛ばしているところや、夏にスイカ割りをやっているところ、歌を楽しんだりしているところです。</p> |
| 17 | <p>次はイベント関係ですけれども、これは地域のイベントに参加しているところです。</p> <p>一部ご紹介します。</p> <p>上の写真は朝霞市市民活動まつりで、バルーンアートという、風船を使った工作といますか、剣を作ったり犬を作ったりしているもので、その指導をしているところ。</p> <p>下の方は「朝霞いきいきふれあいひろば」というところで、皿回しをみんなで楽しんでいるところです。</p> |
| 18 | <p>こちらは朝霞市の事業で、「子ども大学朝霞」というのがありまして、そのなかの1日に学園祭があります。</p> <p>そこで私たちは何店舗かブースを出展して、子どもたちにアルバイトをしてもらったり、モノづくりをしてもらったり、あるいは遊んでもらったりという場を提供しております。</p> <p>今年度は残念ながら、コロナの関係で中止になっています。</p> |
| 19 | <p>ここからは、ぐらんぱの会主催のイベントについて、いくつかお話ししたいと思います。</p> <p>これは親子教室といたしまして、親子で一緒に参加して楽しんでもらうイベントを4つ用意しています。</p> <p>私たちあまり資金がないので、これらについては市の補助金を活用してやっているわけですが、今年はコロナでどうなるかと思ったんですけど、なんとか募集人員の削減やコロナウイルス対策をして現在のところ続けています。</p> <p>この紹介をします。</p> |
| 20 | <p>これは科学教室の写真です。</p> <p>今年度は、たまごを使った実験に取り組んで、たまごを酢につけると溶けていくという様子を観察したり、たまごの殻を砕いて貼り付け面積を調べるというような遊びをやったりしています。</p> <p>子どもたちからアンケートを取ったりすると、来年度の自主研究にしたいとか、そういった声もありました。</p> <p>また、保護者の方からは、対応がとても丁寧で楽しかったというお褒めの言葉もいただいています。</p> |
| 21 | <p>次は料理教室です。</p> <p>今年度は、クッキー作りに挑戦しました。</p> <p>子どもたちからは、型抜きが面白かったとか、粉を混ぜるのが難しかったとか、そういった声がアンケートに出ていました。</p> |
| 22 | <p>そしてこちらが手品講習会です。</p> <p>今年度は1月に予定していましたが、緊急事態宣言が発出されましたので、現在延期しています。</p> <p>昨年度はロープ・トランプ・輪ゴムなど身近なものを使った手品を講師の方に教えていただきました。</p> <p>私たちも一緒にこの手品を勉強して、また別なイベントなどで披露したりしています。</p> <p>左の写真は、会員が数字を使った手品を披露しているところです。</p> |
| 23 | <p>そしてもうひとつ、絵手紙教室というのをやっています。</p> <p>これは2月に予定しているのですが、ちょっと開催は微妙で、延期せざるを得ないかもしれません。</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>昨年度は、ほうれん草とピーマンを画材にして、ひとこと添えて手紙を作るというイベントを行いました。</p> <p>子どもたちからは、自由でいいんだと思った、はんこを押すのが楽しかったといった、声がありました。</p> <p>保護者の方からは、子どもと一緒に絵が描けてとても楽しかったという声をいただいています。</p> |
| 24 | <p>次に、おもしろ工作教室をご紹介します。</p> <p>これは市からの受託事業としてやっています。</p> <p>市の事業で、「放課後こども教室」というのがあり、その6つの教室のうちの1つです。</p> <p>9月から2月にかけて、12回の講座で工作を作っていきます。</p> <p>通常は25名定員なのですが、今年度はコロナの関係で15名に絞って、毎回私たちが講師とサポーター6名の体制で各教室を運営しています。</p> <p>プログラムと「放課後こども教室」の目的については、スライドに載せていますので、後ほど参考にさせていただけたらと思います。</p> |
| 25 | <p>工作を25名でやるのはかなりの人数で、やはり材料や道具を準備して講座に臨むわけですので、講師・サポーターも、手順などを事前に綿密に打合せをして臨んでいます。</p> <p>この写真は完成した作品を発表したり見せ合ったり、あるいは紙を切って工作しているところの写真です。</p> |
| 26 | <p>イベントの最後に、Day キャンプについてお話ししたいと思います。</p> <p>これまで毎年、野外で遊びやものづくりを楽しむ Day キャンプを開催してきました。</p> <p>ぐらんぱの会の中心的なイベントとしまして全力を挙げて取り組んでいます。</p> <p>小学生（1～3年生まで）と保護者に参加していただいています。近年は台風や豪雨などで中止せざるを得なくなったり、直近までできるかできないかヤキモキしたりということもありましたので、ここ2年ほどは室内と野外を組み合わせたイベントとして実施してきました。</p> <p>ただ、残念ながらこれも今年度は中止せざるを得ませんでした。</p> <p>それで今回は、2019年度の内容について少し順番を追ってご紹介したいと思います。</p> |
| 27 | <p>午前中は室内でものづくりと遊びの時間としました。</p> <p>皿回しや木っ端工作、これは木切れで工作を自由に楽しんでいただくという工作ですが、あと牛乳パックなどで午前中は楽しみました。</p> |
| 28 | <p>それが終わりましたら、すぐそばを流れている黒目川の堤を約30分歩いて、目的地の田島緑地というところに向かいました。</p> <p>黒目川は朝霞市民の憩いの場でもあります。</p> |
| 29 | <p>堤を歩くと眺めがよくて気持ちいい景色が続きます。</p> <p>川ですので橋が何本か架かっていますが、アンダーパスといって、橋の下をくぐる道路が全部整備されていますので、信号とかで滞ることもなく、安全にみんなが目的地まで行けます。</p> <p>また、途中からは水際を歩くコースに変わります。</p> |
| 30 | <p>この写真は私が個人的に撮ったものですが、途中で、草花・生き物・昆虫・鳥などに会うことができます。</p> <p>こういったものを楽しみながら歩いていきます。</p> |
| 31 | <p>最後にちょっとした坂を登りますと、「わくわく田島緑地」という広場につきます。</p> <p>ここでみんなと一緒に弁当を食べまして、</p> |
| 32 | <p>そのあとに、宝さがしゲームというのをやりました。</p> <p>これはあらかじめ隠しておいたカードをみんなで探すのですが、探し終えるまでは、どれが宝カー</p> |

| | |
|----|---|
| | <p>ドかわかりません。</p> <p>戻ってきてから発表があり、お宝カードを持っている子はちょっといい景品がもらえるというものです。でもみんなにも参加賞を渡せるようにしています。</p> <p>左の写真は、当たった！と子どもが手を挙げているところです。</p> <p>そのあとみんなで遊んだりしましたが、このときはメダカすくいなどもできました。</p> <p>イベントについては以上です。</p> |
| 33 | <p>最後に講座について少しお話をします。</p> <p>子どもたちの心や身体の成長を知るための講座など、私たちの活動に必要な講座を毎年企画しています。</p> <p>今年は「そうだったのか！子どもの行動」というテーマで専門の先生に来ていただいて、講演会を実施しました。</p> <p>これは一般の方にも参加いただいて一緒に勉強しました。</p> <p>また、朝霞市の教育の現在のことを知るといことで、市の職員の方に来ていただいたり、保育園の園長さんに来ていただいたりしてお話を伺ったりもしています。</p> <p>また、保育園や小学校などで支援をするときのため、それぞれの施設で実習などもお願いしてもらっていてもいます。</p> |
| 34 | <p>他にもこんな講座があります。</p> <p>左の図は、校長先生から「地域とともにある学校教育について」という題でお話をいただいたときのものです。</p> <p>右の写真は読み聞かせ講座で、私たちがやっている読み聞かせのレベルアップのために、本の選び方あるいは読み方などを専門の先生にご指導いただきます。</p> <p>私たちも実演をして評価をしていただいたりしています。</p> <p>活動については具体的なお話は以上で終わります。</p> |
| 35 | <p>まとめとして、私たちの活動は子どもたちに楽しい経験、思い出を作る場所を提供することかもしれないなと思っております。</p> <p>一方、私たちは活動を通して子どもたちから元気をいただいている、そのいただいた元気で活動を続けています。</p> |
| 36 | <p>最後に私たちの活動を長く続けるために、1番大事なこととしてはやはり新しい仲間が増えること、このことを心から願っています。</p> <p>特別な技能や資格などは必要ありません。</p> <p>会の名前は「ぐらんぱ」ですが、男性も女性も年齢を問わず入会していただけます。</p> <p>一緒に子どもたちの見守りやあそび、もの作りをしていただける方を募集しておりますので、もしなにか問合せ等があれば、下の e-mail 宛にお願いできたらというふうに思います。</p> <p>以上で、NPO法人朝霞ぐらんぱの会の紹介を終わらせていただきます。</p> |
| 37 | <p>ご視聴いただきありがとうございました。</p> |